

移行措置対応付録 小学4年生 算数 ★簡単な割合を求める

◆ 割合 ◆

- ① くらべられる量が、もとにする量の何倍に当たるかを表した数を割合という。
- ② 割合は、もとにする量を1としたときの、くらべられる量の大きさを表している。
- ③ 割合 = くらべられる量 ÷ もとにする量

◎割合を使うと、ある2つの数量AとBの関係と、別の2つの数量CとDの関係を比べることができる。

◇ 例題 ◇

ある店で、リンゴとミカンを値上げしました。りんごは1個100円が200円に、ミカンは1個50円が150円になりました。

(1) リンゴとミカンはそれぞれ何倍値上げになりましたか。

(2) リンゴとミカンではどちらがより値上がりしたといえますか。

✳️ 考え方 ✳️

リンゴのくらべられる量 200円 もとにする量 100円

リンゴ $200 \div 100 = 2$ (倍)

ミカンのくらべられる量 150円 もとにする量 50円

ミカン $150 \div 50 = 3$ (倍)

リンゴは2倍、ミカンは3倍になったのでミカンがより値上がりした。

■ 練習問題 ■

1. Aのごむひもは長さが15cmで、90cmまでのびました。Bのゴムひもは長さが20cmで60cmまで伸びました。

(1) A、Bのゴムひもはそれぞれ元の長さから何倍までのびますか。

(2) 元の長さと比べて伸びる割合が大きいのは、A、Bどちらですか。

2. AとBの2つの水そうがあります。Aには50 d L、Bには20 d Lの水が入っています。それぞれの水そうに水を入れていきました。30分後Aの水そうは250 d L、Bの水そうは160 d Lになりました。

(1) それぞれの水そうで、はじめに入っていた水の量をもとにしたときの30分後の水の量の割合は何倍ですか。

(2) 30分間で水の量のふえた割合が大きいのは、どちらの水そうですか。

■ 練習問題 ■

1. Aのごむひもは長さが15cmで、90cmまでのびました。Bのゴムひもは長さが20cmで60cmまで伸びました。

(1) A、Bのゴムひもはそれぞれ元の長さから何倍までのびますか。

A $90 \div 15 = 6$ (倍) B $60 \div 20 = 3$ (倍)

(2) 元の長さと比べて伸びる割合が大きいのは、A、Bどちらですか。

A

2. AとBの2つの水そうがあります。Aには50 d L、Bには20 d Lの水が入っています。それぞれの水そうに水を入れていきました。30分後Aの水そうは250 d L、Bの水そうは160 d Lになりました。

(1) それぞれの水そうで、はじめに入っていた水の量をもとにしたときの30分後の水の量の割合は何倍ですか。

A $250 \div 50 = 5$ (倍) B $160 \div 20 = 8$ (倍)

(2) 30分間で水の量のふえた割合が大きいのは、どちらの水そうですか。

B